
こんなゴキブリは殺しにくい

土壇牙るバイ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

こんなゴキブリは殺しにくい

【Nコード】

N85300

【作者名】

土壇牙るバイ

【あらすじ】

感動のゴキブリドラマ

ごきげんよう。今年もすっかり蒸し暑い季節になりました。夏と言えば、すいか？TUBE？いえいえ、夏と言えば、ぼくらゴキブリの季節です。

今日は母さんの一周忌ですね。早いもので、母さんがスリッパで撲殺されてから一年が経ちます。今日は母さんにいろいろと報告しなければならぬことがあります。あれからもぼくらの身の回りにはいろいろなことが起こりました。まず、兄さんがホウ酸ダンゴを食べて毒死しました。兄さんの食いしん坊ぶりは相変わらずで、ホウ酸ダンゴだけは食べるなよと、ぼくがあれだけ何度も口を酸っぱくして言ってきたにもかかわらず、食べてしまいました。まったくどうしようもないアニキです。兄さんの葬儀は身内だけでしめやかにおこなっていたのですが、その最中、人間に見つかってしまい、アースゴキジェットプロを吹きかけられ、場内は一時騒然となりました。パニックになりながらもみんな必死に逃げて、ほとんどのゴキブリたちは難を逃れたのですが、おばあちゃんと親戚のゴキサブロウおじちゃんだけが逃げ遅れてしまい、帰らぬゴキブリとなってしまいました。結局、後日、日を改めて3匹の合同葬儀という形できりおこないました。母さん、ぼくらはしめやかに死者を弔うことすら許されないのですね。でもぼくは人間を憎んでなどいませんよ。

兄さんが死んでしばらく沈んでいたのですが、そんなぼくと妻のゴキエの間に子供ができたんですよ。暗い話題が続いた中、母さんに報告できる唯一の明るい話題です。・・・話題でした。しかし、息子のゴキタロウは本当にわんぱくで元気なオスゴキブリでした。本当にわんぱくでわんぱくで・・・、あんなにホイホイのそばでは危険だから遊ぶなよと言っていたのに・・・。ゴキタロウはホイホイ

に引っかかってしまいました。目を離れたばかりも悪かったのです。そしてそれを見て、いてもたってもいられなくなった妻のゴキエもまた、ホイホイの餌食となってしまうました。ムダだ！あんなったらもう助けられないんだ！・・・そう言っただけでも説得を試みたのですが、彼女の心を変えることは出来ませんでした。結局ぼくは、2匹が衰弱死していくのを見守ることしかできなかったんです。くっ。でも人間を憎みはしない。

どんなに理不尽なことをされても決して人間を憎んではいけない。

「憎しみのあるところには、愛を。」

これが、母さんの教えでしたよね。だからぼくは、今後人間たちに何をされようと彼らを憎むことはありませんよ。すべてを許します。それが母さんの教えであり、そしてゴキブリとして生まれた自分にできる唯一のレジスタンスであるから。

うっ・・・い、息が苦しい・・・！

ま、まさかこれは・・・大量殺戮兵器「バルサン」？！！

まさかこの家主、バルサン発動にまで踏み切るなんて！ぼくの読みが甘かった・・・。

ぼくも、ここで、死ぬのか・・・。

母さー！ーん！！

ぼく、一生懸命生きましたよね？！

もうすぐ母さんたちのところに逝きます・・・でも、本当はもうちょっと生きたいんだ。

・・・生きたい！

生きたい！

生きたいー！！・・・ガクッ！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8530o/>

こんなゴキブリは殺しにくい

2010年11月11日23時02分発行